

平成28年度 2次募集の選抜・評価方法(予定)

学校番号 102

千葉県立茂原樟陽高等学校 全日制の課程
電気科

1 選抜資料

(1) 自己表現	受検生自らがテーマを設定し、3分間、口頭(スピーチ形式)で自己表現をする。(検査官3名)
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書。
(3) 面接	個人面接。検査官3名で一人あたり15分程度の面接を行う。

2 評価項目及び評価基準(全員審議の対象とする)

(1) 自己表現

受検生自らがテーマを設定し、3分間、口頭(スピーチ形式)で自己表現をする。ア～ウの評価項目を中心に総合的に、A～Cの3段階で評価する。

評価項目	評価基準
ア テーマ	テーマが明確であるか。
イ 内容	テーマと自分との関わり、きっかけや動機、自分が得たもの、今後の展望などについて、しっかりと説明できているか。
ウ 表現力・話し方	明瞭かつ正しい言葉遣いで話しているか。自分の思いや考えをわかりやすく工夫して話しているか。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	全教科の評定の合計値を算式1により求めた数値で評価する。評定1または未評価の教科がある者は、選抜資料に記入する。
イ 出欠の記録	各学年において15日以上欠席がある者は、選抜資料に記入する。
ウ 行動の記録	○の数が0または1の者は、選抜資料に記入する。
エ 特別活動の記録・部活動の記録・特記事項・総合所見	特に顕著な活動や資格取得等については、総合的判定の資料とする。

(3) 面接

ア～オの評価項目を中心に総合的に、A～Cの3段階で評価する。

評価項目	評価基準
ア 服装・態度	各評価項目について適切であるか。
イ 言葉遣い・表現	言葉遣いが適切で自己アピールや表現力が旺盛であるか。
ウ 志願理由	各学科の特性を理解し、本校を志望する理由が適切で、意欲が旺盛であるか。
エ 自己認識	中学校生活を振り返るとともに自己の考えを理解し、適切に認識しているか。
オ 目的意識	将来の自己実現に向けた考え、資格取得、部活動等、入学後の学校生活全般について、具体的な目標が明確であるか。

3 選抜方法

(1) 選抜資料の算出方法

自己表現 (2の(1)参照)	A～Cの3段階で評価する。
調査書 (2の(2)参照)	算式1により求めた数値及び内容。
面接 (2の(3)参照)	A～Cの3段階で評価する。

(2) 選抜の方法

自己表現の結果、調査書及び面接結果を総合的に判定して入学許可候補者とする。

(3) その他

自己申告書は、選抜のための資料に加えるが、不利益になるような取扱いをすることがないよう十分に留意する。

4 その他

過年度卒業者については、検査終了後、別途個人面談を行う。
